

テーマ

マローブルー水溶液の色の変化を観察しよう！

概要

マローブルー水溶液で水溶液を酸性、中性、アルカリ性に分類することができます。

準備物

コピー用紙（B4）、にがり、ビーカーまたは計量カップ（3個）、プラスチックカップ（9個）、プラスチックスプーン（3個）、マローブルー、レモン汁、重曹、食酢、水、石けん、台ばかり、炭酸水、茶こし、卵白

注意

薬品注意（取扱い注意）

実験手順

- 

1 ビーカーに水を500ml入れ、プラスチックスプーン8杯分の食塩を少しずつ入れて、よく混ぜます。
- 

2 食塩がわずかに溶け残るくらいになったら、水溶液をしばらく放置し、溶け残りを完全に沈ませます。
- 

3 ビーカーに水を100ml入れ、3gの重曹を入れてプラスチックスプーンでよくかきまぜます。
- 

4 ビーカーに水を500ml入れ、2gのマローブルーを入れてプラスチックスプーンでよく混ぜます。
- 

5 水溶液が紫色になったら、茶こしでこしてプラスチックコップに入れます。

6



プラスチックカップに、食塩水、重曹水溶液、炭酸水、レモン汁、食酢、石けん水、卵白、にがりを、それぞれ入れます。

7



それぞれのカップにマローブルー水溶液を入れ、ようすを観察します。

参考文献

「なぜだろう？おもしろ実験教室」 秋山仁監修 ハンス・ユルゲンプレス著 朝日出版

「科学あそび大図鑑」 津田妍子著 大月書店

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2009年